

事業所名

studio koti (スタジオ コティ)

支援プログラム

作成日

2025 年

1 月

6 日

法人（事業所）理念		<p>従業員の幸福を追求すると同時に、必要としている人たちに寄り添いながら社会に貢献すること。</p> <p>【私たちの役割】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・働く従業員のことを第一に考え、ずっとここで働きたいと思えるような企業にしていくこと。 ・その先にいるお客様からの笑顔で「ありがとう」と言っていたげること。 <p>【私たちの行動指針】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・常に責任を持ち判断・行動をする ・他者を尊重し否定をせず、互いに多様性を認め合う ・謙虚に自己を見つめ、挑戦して成長し続ける ・仲間が共に働きたいと思う企業を目指す 					
支援方針		<p>お子様の尊厳を第一に考えるとともに、個々の発達段階に応じた支援を通じて社会的自立をサポートします。お子様が安心して安全に過ごすことのできる居場所となるように努めます。</p>					
営業時間		13 時	30 分から	18 時	30 分まで	送迎実施の有無	有り
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	<p>集団生活を通して、生活習慣・協調性を養い、ルールを遵守することを学びます。また、個々の課題については個々に学ぶ機会と集団で学ぶ機会を設けています。集団療育の内容としては SST プログラム、ルール遊び、購買体験、外出を主として、体験と経験を積んでいきます。</p>					
	運動・感覚	<p>主に粗大運動、微細運動を集団療育に取り入れ、体幹を鍛え感覚を養っていきます。粗大運動では室内で出来ることや、道具を使って身体を動かし体幹を鍛えていきます。公園などに出かけた際は遊具で遊ぶことで体幹が鍛えられるので効率的です。微細運動では様々な工作を体験することで指先の感覚を養い、はさみやのりの使い方、不得手な作業の克服を目的としています。</p>					
	認知・行動	<p>生活していくうえで必要な知識を獲得し自発的に行動できるよう支援していきます。内容は、個別課題プログラムでは学習も含め幅広く個々の不得手としていることに目を向け向上できるよう課題に取り組みます。集団療育では SST プログラム、ルール遊び、運動、工作を通して学力・知識の向上と自発的行動に繋げることを目的にして課題に取り組みます。</p>					
	言語コミュニケーション	<p>語彙力、コミュニケーション力を向上させることを目標に、集団生活の中で、遊びを通して、スタッフや他児との会話の中で、関わりながら体験し経験を積んでいきます。</p>					
	人間関係社会性	<p>SST プログラム、ルール遊びを通して人間関係や社会性を学んでいきます。集団生活の中でもスタッフや他児との関わりを持つことでその関係性を学び、社会に出ていくときの糧になるよう支援していきます。また、社会に貢献していくためにできることを模索し、スキルを増やしていくための支援をしていきます。</p>					
家族支援		<p>兄弟共に利用している場合には兄弟の困りごとを共有し改善に向けて共に考え個別支援計画に盛り込んでいます。一方のみの利用であっても兄弟の関係性は重要な要素でもあるので共有し改善の方法を模索します。</p>			移行支援		<p>社会に出ていくまでに必要と思われるスキルの向上に努めます。また、外出先での行動の仕方、関わり方、また困った時に助けを呼べるように体験・経験を積んでいきます。</p>
地域支援・地域連携		<p>近隣でイベントが開催されれば参加する方向で計画をしています。また毎年地域住民の方と合同で防災訓練をしています。</p>			職員の質の向上		<p>月に数回、社内研修を実施しています。時には外部の方を呼んで指導をお願いすることもあります。そして日々自己研鑽に励みます。</p>
主な行事等		<p>季節に応じて療育の内容に季節感のあるものを盛り込んで楽しく取り組めるよう工夫しています。長期休みには少し遠くに外出を予定したり、昼食づくり、おやつ作りもしています。年に 2 回お楽しみ会も実施しています。</p>					